

博士前期課程観光・地域創造専攻の教育目標と授業科目の関係

博士前期課程観光・地域創造専攻の教育目標

1) 論理的思考能力・分析能力

観光・地域創造に関する先端研究に必要な基礎理論を理解し、同時に研究・調査フィールドでの課題発見に必要な方法論や論理的思考能力を養う。

2) 先端知識の応用力・構想力

観光・地域創造に関する最先端の研究についての知識を深めるとともに、独創的な分析枠組みを構築し、実践の現場で課題を解決できる能力を養う。

3) 高度なコミュニケーション能力

発表・ディスカッションにより豊かな表現能力を備えたリーディングスキルを養うと共に、異なる文化に対する理解と洗練されたコミュニケーション能力の向上を図り、国際的に活躍できる能力を養う。

教育目標と授業科目の対応表

表中の「教育目標」の数字は、前ページの[2]. 1) 論理的思考能力・分析能力～3) 高度なコミュニケーション能力の教育目標に対応し、○印がついている番号がその授業科目の目標であることを示している。

博士前期課程 観光・地域創造専攻

	カリキュラム		教育目標			配当年次	
	授業科目	単位数	1	2	3		
必修科目	演習ⅠA	2	○		○	1	
	演習ⅠB	2	○		○	1	
	演習ⅡA	2		○	○	2	
	演習ⅡB	2		○	○	2	
	地域文化プロデュース概論	2	○		○	1	
	観光マネジメント論	2	○	○	○	1	
	観光・地域マーケティング論	2	○	○	○	1	
	地域デザイン論	2	○	○	○	1	
	観光社会学	2	○	○	○	1	
修了に要する単位数(必修科目)		18	①				
選択科目	国際観光事業特論	2		○		1	
	ホスピタリティー・マネジメント特論	2		○		1	
	コミュニティ・ツーリズム特論	2		○		1	
	観光経済学特論	2		○		1	
	ベンチャー・ビジネス特論	2		○		1	
	アーバン・エコノミクス特論	2		○		1	
	経済政策特論	2		○		2	
	経営学特論A	2		○		2	
	経営学特論B	2		○		2	
	戦略的利益・コストマネジメント特論A	2		○		1	
	戦略的利益・コストマネジメント特論B	2		○		2	
	演習	集客交流まちづくり演習	2		○	○	2
	演習	都市文化デザイン演習	2		○	○	1
演習	地域価値創造演習	2		○	○	1	

目	観光文化論演習	2		○	○	2
修了に要する単位数(選択科目)		12	②			
修了に要する単位数(合計)		30	①	+	②	